次の100年を見据えて
新成長戦略が始動

北九州市

高付加価値モノづくりへ
都市の永続的発展目指す

2013年に市制50年を迎えた北九州市が、次の100年に向けた新たな取り組みを進めている。13年4月から始めた「北九州市新成長戦略」がそれだ。北橋健治市長が「13年度から3年間の最重点課題に位置付ける。雇用創出と地域経済活性化に本気で取り組む」とする、新たな根幹事業だ。人口減や製造業の長引く不振などモノづくりの街として発展してきた同市には厳しい環境が続くが、得意分野を伸ばし、また新産業を育成することで都市の永続的な発展を目指していく。

地域経済活性化に本気で取り組むと北橋市長（左）

北九州市新成長戦略は「新たな技術と豊かな生活を創り出すアジアの先端産業都市を目指して」をテーマに、08年策定の「産業雇用戦略」をさらに進化させた。背景には歴史的な円高や東日本大震災とその後のエネルギー問題など、社会経済情勢の大きな変化が挙げられる。またアジア各国の成長と経済のグローバル化や、グリーン・イノベーションへの期待の高まりなども戦略見直しのきっかけとなった。

具体的な成果目標は15年度までに新規雇用創出8000人、20年度までに市内総生産4兆円（09年度＝3兆4670億円）、市民所得を全政令市中で中位に押し上げるなどが掲げられている。

計画では①地域企業が活動し続けるための環境整備、②高付加価値モノづくりクラスター形成、③サービス産業振興、④海外ビジネス拠点形成、⑤地域エネルギー拠点形成―を五つの方向性とし、その下に18のリーディングプロジェクトを設けた。同市の根幹である製造業や中小企業の競争力強化はもちろん、環境産業や高齢者を中心とした健康・生活支援、地元産品の6次産業化など多方面に目配りしているのが特徴だ。

車、ロボット、環境
産業拠点を形成

モノづくり面では次世代自動車産業拠点の形成を進める。電気自動車（EV）を始めとした関連企業の立地を促す。また安川電機を始めとしたロボット産業が集積している点を踏まえて、産業用ロボットの国内外シェアの拡大や、民生用の開発支援、中小企業への導入支援も行う。

一方、経済協力開発機構（OECD）から仏パリ、スウェーデン・ストックホルム、米シカゴと並んで「グリーン成長都市」に選定されるなど、世界的に評価が高い環境都市としての特性を生かし、次世代資源循環型産業拠点形成や環境関連サービスの集積にも取り組む。環境ビジネスで世界のトップを走る自負を、成長の骨格に位置付ける考えだ。計画を推進する産業経済局の西田幸生局長は「長期的な街の発展、にぎわいづくりのためには製造業、サービス業双方の発展が欠かせない。2年目となる14年度はさらに戦略を推し進める」と意気込む。

最近の主要事業紹介

エネルギー
複数の発電設備立地

若松区響灘地区に火力や風力など、複数の発電設備を立地する計画を進めている。総事業費は最大で5000億円を見込んでおり、2020年度までに出力250万キロワットを発電・供給する。安定、安価なエネルギーを供給することで、製造業が集積する都市基盤を強化、発展させるという壮大な構想だ。

内訳は石炭や液化天然ガス（LNG）を燃料とする火力発電が220万キロワット、100基規模の洋上風力発電で30万キロワットをまかなう。すでに産学官の有識者から成る「北九州市地域エネルギー推進会議」を設置、洋上風力発電の立地やエネルギーマネジメント事業の可能性、ピーク電力を分散させるスマート化など、実現可能性の協議を始めている。15年度には地域エネルギー会社を設立する予定で、16年度から中規模火力発電と風力発電の稼働を順次始める。

響灘沖でNEDO、Jパワーが主導して洋上風力発電を稼働

ロボット
学術研究都市に拠点

ロボット都市を掲げる。13年10月には若松区の北九州学術研究都市に、地場企業の生産性向上やロボット導入を支援する目的で「産業用ロボット導入支援センター」を開所した。導入に関心がある中小企業を対象に、基礎知識と基本操作を学ぶ。すでに「ロボット道場」を開講済みで、地場企業の技術者が実習を始めている。講師はロボットメーカーのOB技術者が務めており、14年度は隔月開催を予定する。

一方、産業用だけでなく一般利用も始まろうとしている。九州工業大学や地場企業など産学官連携で開発した「カートロボット」の実証実験が14年3月に北九州空港で始まった。高齢者や障害者の負担を軽減するアシスト機で、荷物を積載したカートでも簡単に取り回しが行えるよう駆動機能と障害物検出センサーを搭載した。14年秋には同空港で利用を始め、15年度には他空港も含めて本格的な販売を始める。

北九州空港でカートロボットの実証実験が3月から始まった

環境関連
PVとLEDに注目

97年に国の第1号認定となった「北九州エコタウン」を有し、ここでさまざまなノウハウを培った結果、さまざまな環境関連機器や技術が芽生えている。上下水道処理をはじめとした水ビジネスや小型電子機器の回収モデルなど、環境モデル都市としての先進事例は数多い。こうした中、現在新規事業として注目されているのが太陽光発電（PV）のリサイクル処理と大光量照明用発光ダイオード（LED）だ。

PVは事業所や家庭から排出されたPVモジュールから、銀やインジウムなどの有価物を回収する。すでにパイロットプラントが稼働しており、17年度の実用化を目指す。PVの処理方法は確立されていないため、独自モデルの早期確立を目指す。またLEDは2万㌘以上の照明用LEDを14年中に製品化する。量産にあたっては九州に事業所がある半導体や化学メーカーから主要材料を調達するなど、オール九州の技術を結集させる計画で、現在実証実験を続けている。

工場夜景を切り札に観光振興を進める

洞海湾にかかる若戸大橋で高輝度LED照明の実証実験が進む

産業観光
夜景の魅力PR

北九州商工会議所などと連携して産業観光に力を入れている。福岡市や山口県下関市、大分県別府市など近隣に有名観光地が多数点在しているため、訪問・観光客が同地に宿泊しないという課題を克服する狙いがある。旧八幡製鉄所（現新日鉄住金）発祥の地としての産業遺産群、また安川電機やTOTOなど大手企業の工場を巡るツアーを企画することで観光客の定着を図る。11年度から始めたが初年度3500人、12年度7500人、13年度は1万人超と順調に伸びている。

特に切り札と期待するのが工場夜景。新日鉄住金や三菱化学黒崎事業所が一望できる洞海湾クルーズは目玉ツアーの一つとして盛況だ。13年秋には北海道室蘭市、川崎市、三重県四日市市、山口県周南市と「全国工場夜景サミット」を市内で開催、今後の観光のあり方などを討議した。今後も夜景都市の魅力を全国にPRしていく。

2014 春
九州経済最前線

JR九州メンテナンス株式会社
極上の安全・安心と快適空間の提供を追求し、お客さま貢献に努める。
ビルメンテナンス業務
ハウスクリーニング業務
鉄道関連業務
エネルギー管理、省エネルギー、環境保全等設備管理業務
■北九州本社 〒801-0833 北九州市門司区清滝2丁目3番8号 TEL 093-321-1331(代) FAX 093-321-1333
■福岡本社 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街5-11第13泰平ビル3F TEL 092-474-2690(代) FAX 092-451-0785

備えあればサビは無し!
結露サビ・水ぬれサビから製品を守る!
1200社を越えるお客様からご好評頂いております。
不動鋼板工業のオリジナル防錆商品
ホームページをご参照ください
サビ相談室 検索

軸流ファン一体型結露予測警報器
露助2号（ツユスケ）
1時間先の結露を予測
無人・自動運転で結露対策をとります
不動鋼板工業株式会社 防錆事業室
電話 093-861-0825
FAX 093-883-2358

SHK "診る"を究めて
新日本非破壊検査株式会社
本社 〒803-8517 北九州市小倉北区井堀4丁目10番13号 TEL:093(581)1235 FAX:093(571)5008 http://www.shk-k.co.jp e-mail:eigyou@shk-k.co.jp
東京 〒108-0023 東京都港区芝浦3-20-6 芝浦MYビル4F TEL:03(5443)8591 FAX:03(5443)8593 e-mail:tokyo@shk-k.co.jp
各支社・営業所・出張所 関東、長崎、関西、大分、相生、延岡、戸畑、上越、広島、諫早、名古屋、敦賀、福岡、大分東
配管検査ロボット エルボマスター
内径100㎜から 内径750㎜まで
配管の内面を走行しながら検査します。

タクシーを自動で配車できる!
無料スマホアプリ「モタク」
iPhone・Android対応
自動配車「モタク」対応エリア
福岡・北九州・大分・別府・宮崎・那覇・和歌山・白浜・大津・草津・近江八幡・枚方・寝屋川・交野・名古屋・仙台・札幌 東京都の一部 計3,210台
くらしのなかに、あなたのそばに。
北海道から沖縄まで、全国33都道府県をネットワーク。
第一交通グループ全国予約
フリーコール 0120-382-333
ご旅行やご出張などで各地へお越しの節は、ぜひご利用ください。
タクシーを中心に広がる、さまざまな事業。
●タクシー事業 ●マンション分譲事業 ●不動産賃貸事業 ●ファイナンス事業 ●介護サービス事業 ●通信販売事業
●バス事業 ●戸建分譲事業 ●自動車整備事業 ●パーキング事業 ●ゴルフ練習場 ●ソフト開発事業 etc
北九州(本社)
全国33都道府県のネットワーク
●マンション事業 ※交通事業(タクシー、バス事業)
総合生活産業 第一交通産業グループ DAICHI

信州から発進!熱処理・表面処理の総合技術でスピードと品質で価値をお届けします。
材料選定から、処理条件の最適化まで 用途・目的に応じた提案を致します。
新たな"力"を身につけ新登場!
EV-X 金型から高機能部品まで
滑り 硬さ 強さ
BM-X 金型 特殊工具など
全国各地、全ての金型をどこよりも早く!
ご連絡お待ちしております。
松山技研株式会社 URL http://www.matsuyama-giken.co.jp
〒386-0407 長野県上田市長瀬1077 TEL.0268-43-0771 FAX.0268-43-0772
ISO 9001／ISO 14001 認証取得

CGS C&G SYSTEMS INC.
世界を築く、創造のソリューション。
EXCESS HYBRID
CG SERIES
CAM TOOL
2D CAD/CAM share No.1 in the industry
SolidWorks add-in 3D CAD/CAM SYSTEM
Super High-precision & High-efficiency CAM SYSTEM
株式会社C&Gシステムズ
C&G 検索 www.cgsys.co.jp